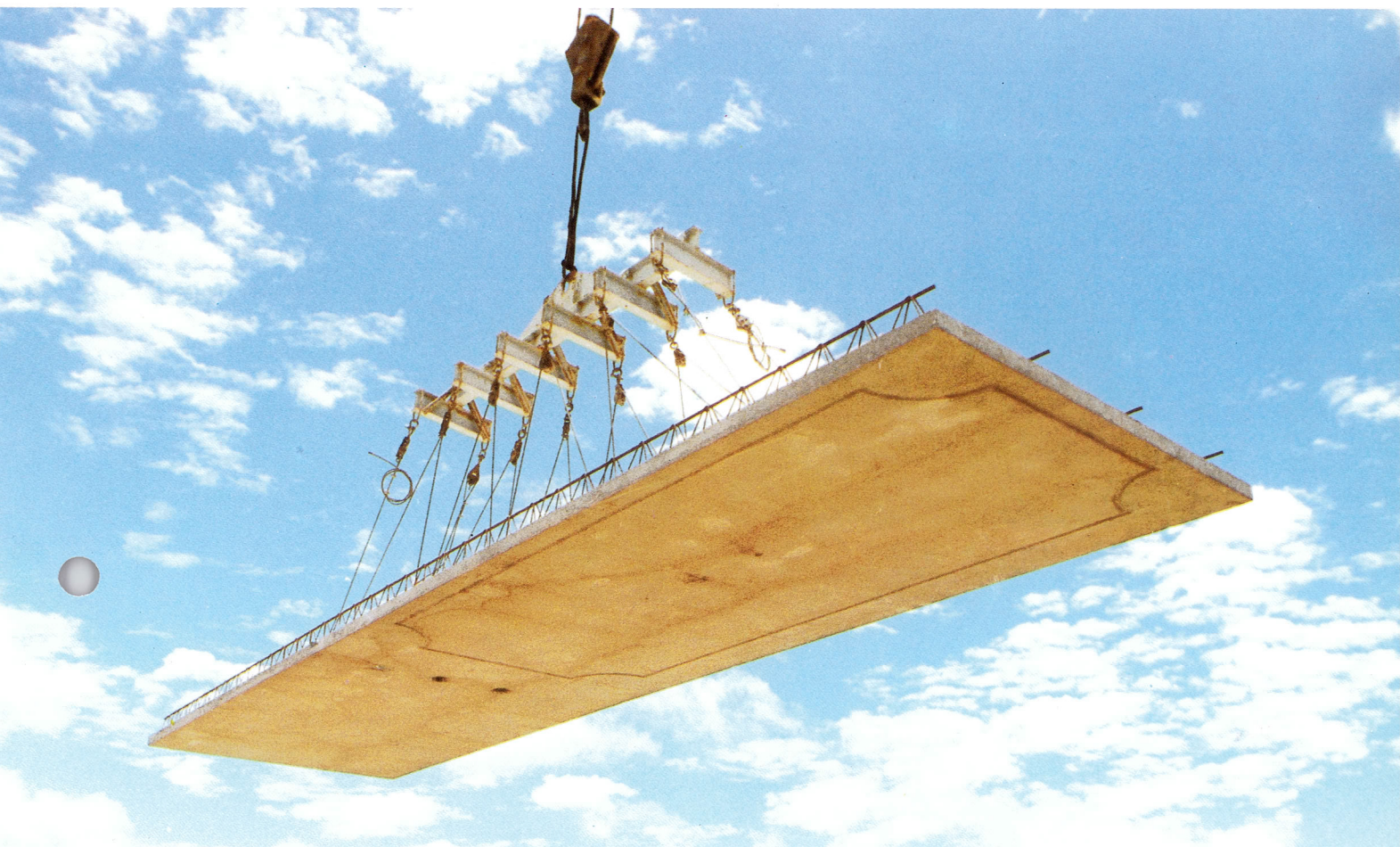


建築部材【PC材】



近年建築物の高層化、市街地の密集、専門職の不足、工期の短縮、仮設物、作業場の確保が困難で都市地区においては、躯体及び外装のPC化が進められておりますが、当社においても昭和53年より、那覇市立病院の外壁PC版を始めとし、那覇市汀良公営住宅のオムニア中空スラブ版、浦添ショッピングの柱梁スラブのPC部材、タップスビルのタイル打込PC版、翁長キャスティビルのレリーフ付PCF版等、数々の建築PC製品等を納入してまいりました。昭和63年に県庁舎外部、タイル打込PC部材を納入し、今後も建築のPC化のパイオニアを目指しております。

